

社協だより No.51

ともに支えあい心豊かに



 安芸高田市社会福祉協議会

2016(平成28)年
9月15日発行

安芸高田市社協
イメージキャラクター
「あいちゃん」



～第23回ファミサポ交流会開催～

(関連記事については、6・7ページをご覧ください。)

目次

社協戸別会費募集	2	訪問介護事業所、職員募集	9
福祉委員会議報告	3	ふれあいサロン物語	10
社協の取り組みを紹介します	4～7	まごころ	11
地域包括支援センター	8	おしらせ	12

本誌は、皆さまの社協会費・寄附金で発行されています。

平成28年度 社協戸別会費ご協力のお願い

（会費は社協の事業を継続的にこなうための貴重な財源です）

皆さまからの会費は

こんなことに使われています！



ボランティア活動事業（ふちボランティアスクール）

いつまでも住み慣れた街で暮らし続けたい。そんな思いを持つ市民の皆さまのため、私たち社協は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」という基本理念のもと、様々な福祉活動を展開しています。

しかし、この福祉活動は、そもそも地域住民一人ひとりの主体的な参加がなければ進んではいけません。社協会員制度とは、このような社協の活動理念や趣旨に対する理解を深めていただき、社協が行なう地域に根ざした福祉活動に財政的支援をご協力いただく、住民主体の助け合いの仕組みです。

この会費は、ふれあいサロンやボランティア活動事業、地域での見守り体制を構築するための地域包括ケア推進事業等に役立てています。

社協は会員募集を通じて、身近な地域から一歩ずつ、障がいのある人や子どもたちから高齢者までを支える取組みを、会員の皆さまと一緒に進めていきます。

つきましては、今年度も引き続き、ひとりでも多くの皆さまからのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



ふれあいサロン事業

会費(年額) 1戸

500円

【募集期間：平成29年3月31日まで】

【お問合せ先】 総務課 電話・お太助フォン：42-2941

平成28年度 福祉委員会会議報告



吉田会場

平成28年6月7日(火)～6月9日(木)にかけて、市内各町で福祉委員会会議を開催し、283人の福祉委員の皆さまに出席をいただきました。

会議では、福祉委員制度や平成28年度の事業計画・予算、社協の事業概要の説明を行なったのち、福祉委員の皆さまから各地域の現状、社協に対する様々なご意見等をいただきました。

Q1 社協が福祉委員に対して何を求めているのか、広報配布のほかに明確にしていたきたい。

A1 地域で困っている等の情報があれば、社協に繋いでいただく役割を願います。

Q2 福祉委員報酬は年額3000円となつていますが、各行政区で戸数の差があり、活動の負担に違いがあるとありますが、報酬の根拠を教えてください。

A2 合併時の合併協議会での決定事項となつています。今後は戸数によって金額を決定する等の見直しを検討いたします。

Q3 福祉委員の会議と行政嘱託員の会議を同じ日程で行なうことはできないでしょうか。

A3 市と協議を行なったが、活動内容が違つことや、福祉委員と行政嘱託員を兼ねていない方もあり、同じ日程での開催は難しいと回答を受けています。

Q4 美土里町でも配食サービスを実施できないでしょうか。

A4 市へ実施してもらえよう提案はしておりますが、未だ実施していただけないのが現状です。

今後も「ともに支え合い心豊かに」のスローガンのもと、「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現のため努めてまいります。

【お問合せ先】 総務課 電話・お太助フォン：42-2941

紹介します

ふちボランティアスクール2016

～はじめよう私たちにできること探し～

ふちボランティアスクールの目的

これは、次世代を担う中学生・高校生にボランティア活動を通じて、ボランティアに対する理解を深め、その心を育んでもらうことはもちろん、自分たちの住む地域や人との繋がり的重要性を学んでもらうことも目的としています。

①



②



③



【写真】

- ①オリエンテーション
- ②保育施設でのお手伝い
～入江保育園～
- ③ごみ拾い活動
～甲田支所周辺～
- ④ふりかえりの会(報告会)
- ⑤活動認定書授与

社協の取組みを

④



今年も夏休みの期間を利用して、「ぶちボランティアスクール」を開講したところ、市内の中学・高校に通う生徒たち18人の参加がありました。オリエンテーションでは、ボランティアの心構えを学び、それを踏まえて、自分たちがやってみたいボランティアプランを考えました。プランを基に実際にボランティア活動してみると、楽しいことばかりでなく、人と接することの難しさなども感じたようでした。ふりかえりの会では、『たくさんの人に喜んでもらうと思うたボランティア活動だけど、実際には自分も相手から元気をもらっていることを感じた。』、『ぶちボランティアスクールでの経験を、まずは身近なところから役立てていきたい。』などの声が挙がっていました。

⑤



紹介します

子育てを支援する取り組み ～あなたが輝けるためのお手伝い～



大きなヤマメをつかみ取り

ファミサポ交流会を開催しました♪

平成28年8月11日(木)、美土里町ほととぎす遊園において、「第23回ファミサポ交流会」を開催しました。

当日は会員総勢66人が参加し、日頃の子育てに関する情報交換や交流などで、とても有意義な時間となりました。

社協が目指しているもの

現在、核家族の進行や、地域のつながりの希薄化、共働き世帯の増加等により、子どもや家庭を取り巻く環境は、昔とは大きく変わってきています。

子育ては、昔ならば祖父母や近所の知り合いが協力していましたが、近年難しい場合も多く、保護者の孤立感や負担感が大きくなってきています。

このような問題を解消するためには、子育てを社会全体で支援していくことが必要となっています。

このため、社協では、子どもたちが安心して過ごせる環境、育てることができると環境を整えたいという思いから、子育て支援に関する事業をいくつか実施しています。今回は、この事業について紹介します。

社協の取組みを

ファミリー・サポート・センター事業

この事業は、子育てを応援して欲しい人（依頼会員）と、子育てを応援する人（提供会員）をセンター（社協）が結びつけ、子育てを地域で相互援助できるような支援するものです。

主な支援依頼

- 保育所施設・放課後児童クラブの開始前・終了後の子どもの預り
- 保育施設までの送迎
- 学校の放課後の子どもの預り
- 冠婚葬祭・兄弟の学校行事・買い物等の際の子どもの預り

預りの対象

● 市内に住所を有し、生後6か月から小学校6年生以下（障がいのある子どもについては中学校3年生以下）まで

利用料金（補助あり）

通常・日中の預り	月曜～土曜 (1日あたり4時間まで)	1時間 900円 (利用者負担300円)
	日曜・祝日・年末年始 (1日あたり4時間まで)	1時間 1050円 (利用者負担350円)
病後児預り (1日あたり4時間まで)		1時間 1500円 (利用者負担500円)
宿泊を伴う預り (1月あたり2日まで)		1泊 12000円 (利用者負担4000円)

ファミリー・サポート・センターのシステム



子育て支援センター 一時預り・病後児預り事業

社協吉田支所に設置してある保育施設『ふわふわ』では、保護者の都合（参観日・通院・美容院・冠婚葬祭・仕事など）で一時的に子育てができない場合や、病後回復期のお子さんを、保育士・看護師が時間単位でお預りしています。なお、ご利用の際には事前の登録・予約が必要です。

※市内に住所がない場合でも、次の条件に該当する場合はご利用いただけます。

- 保護者が里帰り出産のため、市内に住所のある親族のもとに一時的に滞在する場合
- 保護者が市内に住所のある親族の介護または看護をする場合
- 保護者が疾病等の療養のため、市内に住所のある親族のもとに児童が一時的に滞在する場合

利用可能日時	一時預り	病後児預り
月曜～金曜 8:00～18:00 ※休館日 土曜・日曜・祝日・年末年始	1時間 3000円	1時間 5000円
定員	10人（病後児3人を含む）	
対象年齢	生後6か月から小学校3年生	生後6か月から小学校6年生
利用料金	1時間 3000円	1時間 5000円

※※こんなには！地域包括支援センターです※※

地域ケア会議をご存知ですか？

「地域ケア会議」とは、ケアマネージャーや地域の方から相談を受け、課題を抱えている方を支援するために、本人・家族・ケアマネージャー・介護サービス事業所・保健医療関係者・民生委員児童委員・地域住民・行政・地域包括支援センター等が集まって検討します。

また、地域に不足している支援やサービス、地域の共通課題について話し合う良い機会にもなっています。

① たとえば…

家族が疎遠でひとりで生活しており、最近物忘れも多くなってきたAさん。

「Aさんを心配する周囲の声」

【家族】 ひとりにしておくのは不安だが、一緒に住むことを本人が嫌がっている。

【近隣者】 心配だがどのように関わっていくか分からない。

【民生委員】 地域で支えていきたいが具体的にどうしているのか分からない。

② こんな心配があればまず相談

地域包括支援センターへ相談

地域ケア会議の開催

(心配ごとを抽出・情報共有・役割分担)

家族でできること

定期的な電話で安否確認・専門病院への受診等

地域でできること

定期的な見守りや地域サロンへの参加の声掛け等

公的サービス

介護保険認定申請をし、デイサービスやヘルパーの利用。その他、地域のボランティアや包括支援センターの訪問等

③ 地域ケア会議開催後の変化

【その後のAさん】

地域ケア会議開催の後、Aさんはいろいろな人からの支援やサービスを受けながら、ひとりでも安心して在宅生活を続けることができます。

④ 地域ケア会議の役割

地域ケア会議を開催することで、A

さんにとつての心配ごとが共有され、関係者で支援体制を作ることができました。地域ケア会議を通じて、地域の現状や地域に不足しているものがたくさん見えてきます。こういった地域課題を発見し、その課題解決に向けての支援を行なうことも、地域ケア会議の大きな役割になっています。

地域でのちょっとした心配ごとがあれば、まずは地域包括支援センターにご相談ください。



地域ケア会議の様子

【お問合せ先】 地域包括支援センター 電話・お太助フォン：47-1132

水廻りのリフォーム
してみませんか！
上下水道・浄化槽
衛生設備工事・設計施工

**公田
設備**

吉田町多治比636
TEL 42-2288

安芸高田市指定給水設置工事事業店

KODAMA KÖBUNDŌ
児玉向文堂

●OA機器 ●事務器 ●スチール家具
●事務用品 ●文房具 ●教材 ●教具

安芸高田市向原町151-7

TEL (0826)46-2140
FAX (0826)46-3540

やっぱり好きなんよ、この仕事が。

訪問介護事業所の取組みの紹介

1対1のケア 「だからこそ、 生まれるもの」

●まずは、利用者さまを支える周りの方々の信頼づくりから！とつさの時でも落ち着いて判断できる冷静さも必要なのです。

介護の質を高める 「少しでも良いケアに 繋げるために」

●定例ミーティングのなかでの勉強会や、内外研修を計画的に実施し、職員のキャリアアップに取り組んでいます。

人材育成(担い手) 「現場の本質を伝える」

●今年度も、介護職員初任者研修外部講師、また、吉田高等学校や二次高等技術専門学校から実習生の受入れを行なっています。

地域で支えるために 「個別視点から地域視点に」

●個別課題に関する地域ケア会議に積極的に参加しています。地域の方々と連携し支援を行なう機会が増えてきています。

資格を活かして 「仕事時間の融通が利きます」

●特に登録ヘルパーの勤務は、自分の働ける時間に合わせて働けます。介護福祉士や介護支援専門員への資格取得にチャレンジしています。

【お問合せ先】訪問介護事業所「ツツジ」

吉田事業所 電話・お太助フォン：42-2929 甲田事業所 電話・お太助フォン：45-2941

職員募集中!

～一緒にやりがいを感じてみませんか?～

募集内容

- ①訪問介護員：居宅に訪問しての身体介護、生活介護等
- ②介護支援専門員：ケアプラン作成、居宅サービス事業所との利用調整等
- ③保健師：包括支援センターでの相談業務、介護予防ケアマネジメント等
- ④看護師：子育て支援センターでの看護および保育

【お申込み先】総務課 電話・お太助フォン：42-2941

手作りパンとチーズケーキの店

サンパラソル

■営業時間 AM 9:00～PM 6:30

■定休日 毎週月曜日・第1日曜日

安芸高田市吉田町常友 1270-3

TEL47-4012 (FAX 兼用)

電気と水で快適な暮らし

家庭電化製品・電気工事・給排水・住宅設備設計施工
水廻り(風呂・トイレ・洗面・キッチン)リフォーム

エディオン向原店
株式会社 佐々木電機

〒739-1201 広島県安芸高田市向原町坂720-1
TEL0826-46-2076 定休日:お正月(1月1日・4日)
営業時間:9:00～19:00

安芸高田市・広島市上下水道指定工事店

ふれあいサロン物語

願いを届ける七夕飾り

～郡山ゆめサロン(吉田町)～

七夕飾りの短冊に、「元気で長生きができますように」と願いを込めてスタートした七夕会も、今年で11回目を迎えることができました。今年も、食推協の方と一緒に昼食を作ったり、折り紙で七夕飾りを作ったりと手際よく準備が進められ、素敵な七夕会をすることができました。

これからも、季節の行事を取り入れながら、唱歌・ストレッチ・手芸・頭の体操・介護予防の話などで、月1回の隣組の出会いを楽しく活動していきたいと思っています。

(郡山ゆめサロン世話人)



「郡山ゆめサロン」は吉田町の迫三丁集会所で開催しています。

七夕飾り作り&そうめん楽しい会食

～きずなサロン(八千代町)～

今回のサロンは、いつもとは少し変わった内容にしようと考え、七夕飾りを作ることにしました。参加された会員さんは童心にかえって、色紙で鶴や人形を折ったり、短冊に願い事を書いて笹に吊るしたりと、おしゃべりをしながらとても和やかに作業しました。

その後は、青じそかまぼこを添えた冷たいそうめんを食べながら、『また簡単な料理を作ってもいいね』などと会話も弾み、とても楽しい時間を過ごすことができました。

(きずなサロン世話人)



「きずなサロン」は八千代町の大歳集会所で開催しています。

家電販売・電気工事・水道工事



アイライフ
高橋電機 向原

安芸高田市向原町坂143-1
TEL 46-2118 FAX 46-4019

快適な生活環境を創る

土木・上下水道・造園・舗装



安芸高田市美土里町北2520-5
TEL : 0826-55-0537

まごころ

○本会への寄附金については所得税法による寄附金控除が受けられます。
○寄附者ご本人の承諾のもと氏名等を記載しています。(敬称略)

次の皆さまから、あたたかいご寄附をいただきありがとうございました。
お寄せいただきましたご寄附は、地域福祉活動へ大切に活用させていただきます。

(平成28年5月21日～平成28年8月20日受付分)

一般寄附

〔金一封〕

○吉田町

なががわ石材店

○甲田町

万年青会

○匿名

1者

香典返し(故人)行政区/寄附者

○吉田町

大瀬音光治	十念	大瀬音敏枝
川崎オシエ	甲田	川崎英之
近永 文子	山部	近永和明
吉村 益三	高野	吉村正孔
浅田ミヨコ	下新町	浅田昌幸
佐々木勝吾	於手保	佐々木誠
坂田 喜義	上小山	坂田智宏
屋形 静雄	中原	屋形恒昭
菊浦トラコ	上竹原	菊浦公作
谷川 達江	徳田	谷川博澄
富田 里子	上小山	富田照明
毛利 春江	本谷下	毛利知博
矢田 稔男	柳原	矢田ゆかり
多崎 静美	常及日南	多崎利信
山口 博	市場中	山口サヨ子
川舛 松枝	石原1	川舛勝年
○八千代町		
中川ハマ子	中佐々井	中川重男
中村 悟	大又	中村治美
山本 貢	山梨	山本章

新本ムキエ 国安 新本 松夫
樋田 弘 広島市西区 樋田 晃敏

早稲田文江 広島市安佐北区 早稲田浩文

古野シヅカ 出口西 古野 正良
棟本 求 出口西 宮内 祐子

世戸カズエ 広島市東区 世戸 一

浅枝 楨枝 上恩地 浅枝 要
道沖 等 宮の上 道沖 尊義

○美土里町

大下 朝子 重信日南 大下 正幸
坂田 喜義 小谷 増本 朋恵

平川 望 中原 平川 頼枝
西川 敏行 上郷 西川 浩典

田中 太郎 横呂 田中 祐子
今野 秋美 瀬木 今野 義彦

家納チヨ子 助 実 家納 正則

○高宮町

田原 登 谷口 田原 末子
山根 初枝 東城 山根 博文

小田 誠總 常広 小田 忠則
丸原 武夫 直会 岡本タカエ

岡田 初枝 常広 岡田 正三
土橋 敏美 日南側 土橋 和久

小田ミサコ 下川根 小田 省悟
黒田 宗 宍戸城 黒田 妙子

吉川 雄園 信木 吉川 修
菅原 信子 後岡城 菅原 正義

○甲田町

新川ヲトワ 上福田 新川 一美
多川ハツネ 加屋 多川 輝昭

西本 昇 高屋 西本 猛
益田孟冬子 上庄 益田 良一

新宅 桂子 平和 新宅 敦彦
児玉チヨコ 吉原 児玉 秀之

丸井ヒロエ 平佐 丸井 孝雄
清水ナヅ子 春日 清水 範昭

住友 見六 大坪 住友 清
湧川 初枝 古旗 湧川 義範

山田 実美 下庄 山田 正信
小野スヅエ 上寺 小野 一道

尾川 正則 中山田 尾川文一郎
大下 信子 下市2 大下 浩文

追広ハスコ 高屋 追広 淑文
木山 永一 西本通 木山 和江

河内キクエ 西の谷 河内 義彦
箕岡 一幸 江田 箕岡 冷子

岩見 素子 上吉田口 藤井はるよ

○向原町

佐々木敏明 有留6区 佐々木 一明
小早川孝行 戸島7区下 小早川 博子

柿藤 俊夫 長田5区 柿藤由紀枝
岩口 弘史 長田3区 岩口スズエ

湯坂 登幸 坂11区 湯坂 敏樹
和泉 道枝 長田5区 和泉 俊子

岩田 法隆 保垣1区 岩田 法亮
谷川ハルコ 戸島4区 谷川 隆師

小野 盛悟 坂9区 小野 省正
岡部フジエ 戸島5区 岡部 敏郎

橋本 露子 戸島9区 橋本 憲三
羽兼 重彦 坂8区下 羽兼 里子

○匿名

山口 稔 坂8区下 山口南美江
匿名 5者

おしらせ

赤い羽根共同募金

(スローガン)

「じぶんの町を

良くするしくみ。」

にご協力をお願いします。

【受付期間】

平成28年10月1日～平成29年3月31日

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートいたします。

「国民たすけあい運動」としてスタートした共同募金運動は今年で70回目を迎えます。

安芸高田市においても、毎年、多くの募金を市民の皆さまからお寄せいただき、昨年は一般公募による助成やサロン活動、地域包括ケア推進事業、成年後見事業などの福祉活動に助成させていただきました。

これからもより良い地域づくりを推進するため、今年度も

1戸500円

の戸別募金を各行政区の福祉委員の皆さまに取りまとめをお願いしております。

また、下記日程による街頭募金・イベント募金、法人企業からの法人募金や、グッズ販売等による職域募金などでもご協力をお願いさせていただきます。

市民の皆さまからのあたたかい募金を心よりお待ちしております。



おなじみで70周年

《街頭募金・イベント募金をお願いする日程》

街頭募金			
10月1日(土)	10:30~12:00	Aコープ向原店前	
	17:00~18:30	ゆめタウン吉田店前・ユアーズ吉田店前	
イベント募金			
9月25日(日)	10:00~17:00	美土里米舞まつり	神楽門前湯治村「神楽ドーム」前広場
10月 9日(日)	9:00~16:00	こうだわいわいまつり	甲田文化センター「ミュージ」前広場
10月16日(日)	9:00~15:00	たかみや大地の祭り	市役所高宮支所ふれあい広場
11月 6日(日)	10:00~15:45	八千代およりん祭	市役所八千代支所駐車場

平成28年熊本地震災害

義援金中間報告

【受付期間】

平成28年4月19日～

平成29年3月31日

総額

195万1711円

(平成28年8月20日現在)

地震により被災された皆さまに、謹んでお見舞い申しあげます。

このたびの震災において、被災された方々への支援を目的とした義援金活動を実施しております。

皆さまより心あたたまるご支援を頂戴いたしましたことに、厚くお礼申しあげます。あわせて、今回の義援金活動について中間報告いたします。

なお、お寄せいただきました義援金は、全額、日本赤十字社を通じて、現地での復興活動等に使われています。

引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

編集後記

社協の取組みといえば、多くの人が高齢者を思い浮かべます。しかし、今号の紙面にもあるように子育て支援や福祉教育など、高齢者以外の取組みもたくさんあります。これらも市民の方にもっと知っていただけるような広報紙にしたいと思っています。

(事務局)

【お問合せ先】 総務課 電話・お太助フォン：42-2941